
・・・本当にさっきこんな会話してきた。

・・・暴走したのを恥ずいけど貼る

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

・・・本当にさっきこんな会話してきた。

【Nコード】

N5658M

【作者名】

・・・暴走したのを恥ずいけど貼る

【あらすじ】

・・・ほんとにこんな会話しました。
さっきですよ。

（前書き）

・・・ほんとうにありました。一部記憶があいまいですが・・・。

「ねえ、今、暇？」

「ああ、うん。そうだけど・・・急に何、その口調？」

「えと、あのね、じつは・・・」

「じつは？」

「今死にたいの。」

「いやいやいや、それと今のあなたの口調が全く分かんないんだけど・・・」

「えと、そのね・・・後で言うね。」

「まあいいけど・・・。」

「じゃあ私を止めて」

「だめだめだめ、死ぬなんて。んで、何で死にたいの？」

「あのね、親に全部ばれたの。」

「ああ、成績悪いってことな」

「そう、そんで親と対談して、マジ泣きされた」

「ああ、だから？」

「泣かれたら・・・何で私こんなことしてんだろう？って」

「え？」

「だから、もう死ぬの。」

「死んじゃダメだって！」

「うん・・・でもさ、」

「おいおい！」

「今年から自分のやりたいことをやろうとしてきたんだけどさ。」

「うん？」

「親泣かせてまで何やってんだろ？って。」

「でもさ・・・」

「だってさ、親泣かせてる人なんて生きてる価値なんか無いって・・・。」

「違うから。」

「うそだ！」

「生きてて欲しいただけだよ。」

「じゃああなたの都合なんか知らない。もう・・・ね？」

「おい！！！」

「じゃあ、私を思いつきり怒って」

「え？」

「できる？」

「死ぬなアホ！！！」

「ありがとう・・・」

「でさ、私のこと聞いてくれる？」

「うん」

「こうしてまあ話してたわけですが・・・」

（後書き）

・・・ちなみに、

女口調：うp主

男口調：男友達（ここにうpしてるの書いた人じゃない）

うp主はショックなことがあると女口調になる男子です。

あと、電話で会話してたのですが・・・30分もしてた。

BLじゃないですからね！！勘違いしないでください！！！！！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5658m/>

・・・本当にさっきこんな会話してきた。

2010年10月11日02時42分発行